



6月13日(土)～14日(日)

地ビールで夏開き 地ビールフェスト

大山2015

全 国の地ビールが青空の下で味わえるイベント「地ビールフェスト大山2015」が、6月13日から2日間、大山峠水高原で開催され、大勢のビールファンで賑わいました。

今年で5年目の開催となった今回は、全国各地から地ビールメーカー12社、約60種類の地ビールが集まりました。地元伯耆町からは、今や全国的な地ビールブランドとなった大山Gビールが出演。また、遠くは沖縄や東京からも出展され、それぞれの地域の特徴あるビールを楽しむことができました。

参加者は、若者や外国人が多く、開放的な雰囲気の中、こだわりの地ビールをおいしそうに味わっていました。



▲県外出展者との会話も楽しみのひとつ



▲海外の方にも人気のイベント

6月7日(日)

小町田んぼで泥まみれの熱戦！ 第10回小野小町どんこソフトバレーボール大会

小 町集落内の水田で6月7日、第10回小野小町どんこソフトバレーボール大会が開催されました。この大会は、自然と触れ合いながら交流の輪を広げて地域を元気にしようと、小町集落が10年前から取り組んでいます。

会場には、田植え前の水田に特設コートが張られ、町内外から11チームが参戦しました。試合では、泥に足をとられ頭から田んぼに突っ込んだり、ジャンプ・ハットとゴーグルというユニークなコスチュームの参加者もあり、笑いを誘っていました。

お昼には、小町集落と交流のある鳥取大学医学部生の世界&地域交流サークル「国際保健友の会ハクナマタ」のメンバーと地域の方が2日間かけて作った肉とじゃがいもたっぷりの大鍋カレー(米はなんと30キロ!)が、参加者や観客にふるまわれました。終始明るい笑い声に包まれた温かい大会となりました。



▲選手が転ぶたびに大歓声



▲参加者・観客にふるまわれた絶品カレー

6月7日(日)

手づくりのあったかいおもてなし 大山ペンション村祭りオープンデー

今 年で29回目となる大山ペンション村祭りオープンデーが6月7日、大山ペンション村で開催されました。

このイベントは毎年初夏に、ペンションのオーナーたちが手作りのおもてなしをテーマに開催しています。会場では、普段は宿泊客しか見ることのできない美しいバラの庭を開放したり、限定ランチや手作り雑貨の展示販売、ステンドグラスの制作体験など、工夫を凝らしたおもてなしが来場者を楽しませました。



▲オーナー自慢のバラの庭を楽しむ来場者



▲会話を楽しみながら買い物

来場者は、「また来れてよかった」、「若いころに泊まったペンションを見つけた。子どもと来ることができてうれしい」など話し、ペンション村にゆくり流れる時間を思い思いに楽しんでいました。

6月7日(日)・7月5日(日)

訓練の成果みごとと発揮！ 消防ポンプ操法大会

第 57回鳥取県西部消防ポンプ操法大会が6月7日、鳥取県消防学校で開催されました。この大会は、消防団員の消防技術の向上と士気の高揚を図り、消防活動の発展に寄与することを目的として、毎年開催されています。

操法は指揮者の号令を皮切りに、コース前方に置かれた火点を想定し、火点までホースを延長した後、後方の防火水槽から給水し放水します。この一連の動きの正確さやホース延長・有効放水の所要時間などを競います。



▲ホースを肩に全力疾走



▲優秀番員賞を受賞した柳団員(写真右)と植田団員(写真左)

大会結果は、ポンプ車の部で第一分団が準優勝、小型ポンプの部で第六分団が優勝。また、優れた操法を行った団員に贈られる優秀番員賞に、小型ポンプの部で出場した柳幸治さんと植田潤さんが選ばれました。

また、両分団は、7月5日に開催された県大会に西部町村代表として出場し、ポンプ車の部4位、小型ポンプの部2位という結果を収めました。